

環境保全委員会資料

2016年度 クリーンプラザよこて
環境モニタリング実施計画及び経過について

株式会社 よこてEサービス

今年度よこてEサービスとして、環境モニタリング(各種分析業務)を実施いたしました。

裏面に環境保全計画を添付しましたので、ご参照ください。

主に熱回収施設の煙突より排出されます排ガス、及び搬出されます焼却灰・飛灰安定化物についての分析を実施いたしました。

以下に、1月に行いました各種分析結果を下記に記します。

数値については、業者による計量証明の値になります。

①

排ガス関係 (1号焼却炉)	窒素酸化物 (volppm)	硫黄酸化物 (volppm)	一酸化炭素 (ppm)	塩化水素 (volppm)	ばいじん (mg/m ³ N)	水銀 (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
法規制値	250以下	6000以下	100以下	430以下	150以下	-	5.00以下
測定結果	53	6.8	19	3.0	<1	<0.001	0.0019

排ガス関係 (2号焼却炉)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (ppm)	一酸化炭素 (ppm)	塩化水素 (ppm)	ばいじん (mg/m ³ N)	水銀 (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
法規制値	250以下	6000以下	100以下	430以下	150以下	-	5.00以下
測定結果	46	5.8	4	3.4	<1	<0.001	0.0012

焼却灰関係	焼却灰(1号炉)			焼却炉(2号炉)		
	熱灼減量 (%)	含水率 (%)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)	熱灼減量 (%)	含水率 (%)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)
法規制値	5.0	-	* 3.0	5.0	-	* 3.0
測定結果	0.4	26.0	0	0.2	25.7	0.000018

備考(*印): 焼却灰関係のダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法のばいじん等の管理型最終処分場への埋立基準値を記載しています。

飛灰安定化物	飛灰安定化物	
	溶出試験	ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)
法規制値	各項目 法令値以下	* 3.0
測定結果	法規制値 以下	0.15

備考(*印): 飛灰安定化物については、ダイオキシン類対策特別措置法に定める方法により処理されているため適用されません。参考値として、同法におけるばいじん等の管理型最終処分場への埋立基準値を記載しています。

②

2016年度 環境保全計画

株式会社 よこてEサービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
窒素酸化物(4回／年)	●			●			●			●		
硫黄酸化物(6回／年)	●	●		●			●			●	●	
一酸化炭素(4回／年)	●			●			●			●		
塩化水素(4回／年)	●			●			●			●		
ばいじん(4回／年)	●			●			●			●		
水銀(4回／年)	●			●			●			●		
ダイオキシン類(4回／年)	●			●			●			●		
焼却灰(12回／年) (熱灼減量)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
焼却灰(4回／年) (溶出試験、含水率、DXNs)	●			●			●			●		
飛灰安定化物(4回／年) (熱灼減量、溶出試験、含水率、DXNs)	●			●			●			●		

*○は実施計画 *●は実施済み

③ごみ搬入量の実績

区 分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ごみ搬入量	t/月	2,587	2,603	2,341	2,410	2,950	2,609	2,506	2,363	2,393	22,763
家庭系ごみ	t/月	1,900	1,896	1,665	1,728	2,161	1,897	1,806	1,712	1,705	16,472
燃やすごみ	t/月	1,352	1,441	1,227	1,295	1,764	1,477	1,351	1,319	1,340	12,565
燃やさないごみ	t/月	23	14	20	12	11	12	13	12	14	131
資源ごみ	t/月	433	351	323	327	296	308	312	260	275	2,884
粗大ごみ	t/月	92	91	95	95	91	100	130	121	77	892
その他ごみ	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業系ごみ	t/月	687	707	676	682	789	711	700	651	688	6,291
燃やすごみ	t/月	654	679	642	651	752	679	664	623	660	6,004
燃やさないごみ	t/月	2	1	1	1	2	1	1	2	2	13
資源ごみ	t/月	9	9	8	8	10	9	8	8	9	79
粗大ごみ	t/月	22	18	25	21	26	23	26	18	17	195
その他ごみ	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

④ごみ焼却量の実績

区 分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ごみ焼却量	t/月	2,317	1,745	1,800	1,996	2,657	2,507	2,469	1,172	2,327	18,990
1号焼却炉	t/月	1,168	579	592	1,355	1,362	1,273	1,244	809	1,144	9,526
2号焼却炉	t/月	1,150	1,167	1,207	641	1,295	1,234	1,225	363	1,183	9,465

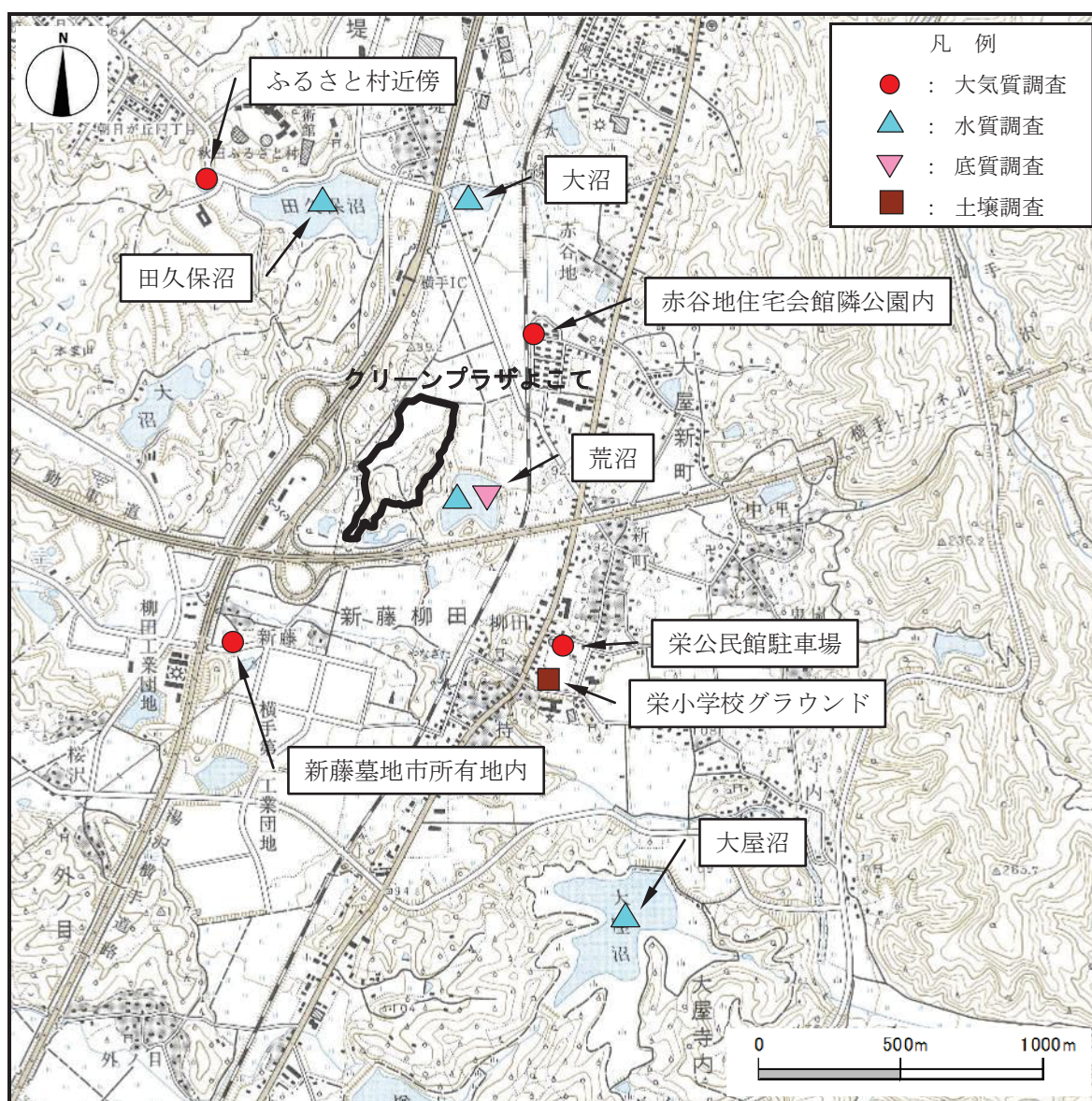
※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

クリーンプラザよこて整備事業に係る周辺環境調査結果

平成 28 年度における周辺環境調査は、次のとおり大気質、水質、ため池底質及び土壌調査を実施しました。

項目	調査実施日	調査場所
大気質	11月24日 ～11月30日	栄公民館駐車場、ふるさと村近傍、新藤墓地市所有地内、 赤谷地住宅会館隣公園内
水質	9月14日	大屋沼、荒沼、大沼、田久保沼
土壌	11月7日	栄小学校グラウンド
ため池底質	9月14日	荒沼

【調査場所の位置】



1. 大気質の調査結果

大気質は、全ての調査結果が環境基準値以下となっていました。

過去の調査結果と比較すると、例年同様に低濃度の結果となっていました。

【大気質】

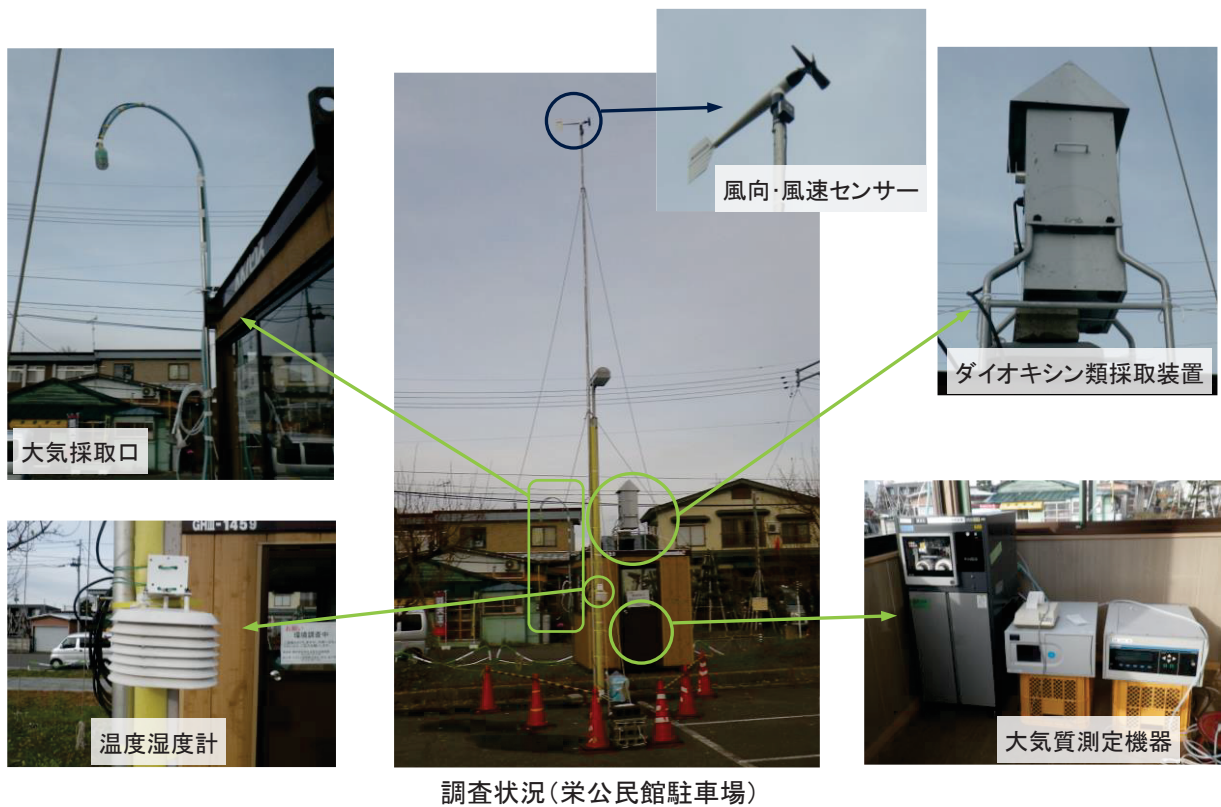
調査項目		調査場所	栄公民館 駐車場	ふるさと村近傍	新藤墓地 市所有地内	赤谷地住宅会館 隣公園内	環境基準等
		調査期間	〔冬季〕平成28年11月24日～11月30日				
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	—
		日平均値最高	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.001 (○)	0.001 (○)	0.000 (○)	0.001 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.005	0.004	0.005	0.006	—
		日平均値最高	0.010 (○)	0.008 (○)	0.009 (○)	0.010 (○)	0.04～0.06のゾーン内 又はそれ以下
		1時間値最高	0.022	0.017	0.018	0.020	—
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.008	0.005	0.008	0.006	—
		日平均値最高	0.010 (○)	0.007 (○)	0.011 (○)	0.007 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.027 (○)	0.018 (○)	0.025 (○)	0.028 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002	0.002	0.003	0.002未満	—
日平均値最高		0.004 (○)	0.003 (○)	0.006 (○)	0.002 (○)	0.02以下	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	期間平均値	0.025 (○)	0.0078 (○)	0.013 (○)	0.017 (○)	年平均値0.6以下	
気象	気温 (℃)	期間平均値	2.3	2.1	2.1	2.3	—
		1時間値最高	8.5	7.9	7.9	7.9	
		1時間値最低	- 3.4	- 4.3	- 4.3	- 3.5	
	湿度 (%)	期間平均値	84	89	89	88	—
		1時間値最高	93	96	96	96	
		1時間値最低	59	64	64	62	
	風向 (16方位)	最多	南西	西南西	西	北北西	—
	風速 (m/s)	期間平均値	1.0	0.9	1.1	1.3	—
1時間値最高		4.2	4.0	4.8	5.6		

注) ()内の○は環境基準値等以下、×は環境基準値等超過を表す。

〔環境基準等〕

物質名	基準値等
二酸化硫黄	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。
塩化水素	0.02ppm 以下【目標値】
ダイオキシン類	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。

備考) 塩化水素の基準値については、法的基準ではなく、排出口の基準を設定する際の根拠となった環境中濃度の値であり、一般的に環境中の塩化水素の目標環境濃度に設定されている。



・大気質の経年変化

〔栄公民館駐車場〕

調査項目		調査場所	栄公民館駐車場					環境基準等
		調査期間	〔冬季〕 平成23年 2/22～28	〔春季〕 平成23年 5/24～30	〔夏季〕 平成23年 8/20～26	〔秋季〕 平成23年 9/24～30	〔冬季〕 平成24年 12/14～20	
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.003	0.003	0.004	0.001	0.000	—
		日平均値最高	0.005 (○)	0.004 (○)	0.005 (○)	0.002 (○)	0.001 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.022 (○)	0.009 (○)	0.009 (○)	0.004 (○)	0.002 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.009	0.002	0.002	0.004	0.009	—
		日平均値最高	0.016 (○)	0.003 (○)	0.004 (○)	0.006 (○)	0.014 (○)	0.04～0.06のゾーン内 又はそれ以下
		1時間値最高	0.044	0.006	0.011	0.018	0.037	—
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.017	0.010	0.010	0.013	0.013	—
		日平均値最高	0.022 (○)	0.014 (○)	0.018 (○)	0.021 (○)	0.022 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.066 (○)	0.031 (○)	0.049 (○)	0.187 (○)	0.051 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002未満	0.004	0.003	0.005	0.002未満	—
		日平均値最高	0.002未満 (○)	0.008 (○)	0.007 (○)	0.011 (○)	0.002未満 (○)	0.02以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	期間平均値	0.0054 (○)	0.0063 (○)	0.011 (○)	0.026 (○)	0.014 (○)	年平均値0.6以下
気象	気温 (℃)	期間平均値	1.5	16.8	23.0	17.2	0.9	—
		1時間値最高	13.5	26.2	30.4	26.8	9.1	
		1時間値最低	- 8.5	7.5	18.5	9.3	- 4.2	
	湿度 (%)	期間平均値	78	71	82	75	89	—
		1時間値最高	94	96	96	94	96	
		1時間値最低	42	28	35	31	74	
	風向 (16方位)	最多	南南東	東南東	東南東	東	北西	—
	風速 (m/s)	期間平均値	1.2	2.0	1.5	1.3	1.1	—
		1時間値最高	4.7	6.6	4.7	3.3	4.3	

調査項目		調査場所	栄公民館駐車場				環境基準等
		調査期間	〔冬季〕 平成25年 11/28～12/4	〔冬季〕 平成26年 11/27～12/3	〔冬季〕 平成27年 11/25～12/1	〔冬季〕 平成28年 11/24～11/30	
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	—
		日平均値最高	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.001 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.007	0.005	0.004	0.005	—
		日平均値最高	0.011 (○)	0.007 (○)	0.005 (○)	0.010 (○)	0.04～0.06のゾーン内 又はそれ以下
		1時間値最高	0.024	0.015	0.017	0.022	—
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.009	0.005	0.005	0.008	—
		日平均値最高	0.019 (○)	0.008 (○)	0.008 (○)	0.010 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.035 (○)	0.028 (○)	0.033 (○)	0.027 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002未満	0.002未満	0.002	0.002	—
		日平均値最高	0.002未満 (○)	0.003 (○)	0.006 (○)	0.004 (○)	0.02以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	期間平均値	0.011 (○)	0.017 (○)	0.0064 (○)	0.025 (○)	年平均値0.6以下
気象	気温 (℃)	期間平均値	2.4	6.9	4.8	2.3	—
		1時間値最高	8.7	15.6	10.2	8.5	
		1時間値最低	- 2.6	- 0.5	0.6	- 3.4	
	湿度 (%)	期間平均値	92	86	79	84	—
		1時間値最高	99	95	95	93	
		1時間値最低	56	55	57	59	
	風向 (16方位)	最多	東南東	南東	北北西	南西	—
	風速 (m/s)	期間平均値	1.3	1.7	1.4	1.0	—
		1時間値最高	3.9	4.1	4.4	4.2	

注) ()内の○は環境基準値等以下、×は環境基準値等超過を表す。

〔ふるさと村近傍〕

調査項目		調査場所	ふるさと村近傍					環境基準等
		調査期間	[冬季] 平成24年	[冬季] 平成25年	[冬季] 平成26年	[冬季] 平成27年	[冬季] 平成28年	
			12/14～20	11/28～12/4	11/27～12/3	11/25～12/1	11/24～11/30	
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	—
		日平均値最高	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.000 (○)	0.001 (○)	0.000 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.005	0.007	0.004	0.002	0.004	—
		日平均値最高	0.010 (○)	0.011 (○)	0.006 (○)	0.003 (○)	0.008 (○)	0.04～0.06のゾーン内 又はそれ以下
		1時間値最高	0.017	0.024	0.011	0.009	0.017	—
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.013	0.009	0.006	0.004	0.005	—
		日平均値最高	0.025 (○)	0.014 (○)	0.008 (○)	0.006 (○)	0.007 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.048 (○)	0.036 (○)	0.024 (○)	0.013 (○)	0.018 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002	—
		日平均値最高	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.002 (○)	0.003 (○)	0.02以下
気象	気温 (℃)	期間平均値	0.7	2.5	7.0	4.6	2.1	—
		1時間値最高	6.0	8.8	16.4	10.4	7.9	
		1時間値最低	- 4.6	- 2.1	- 0.2	0.4	- 4.3	
	湿度 (%)	期間平均値	91	92	86	81	89	—
		1時間値最高	96	99	94	95	96	
		1時間値最低	71	57	52	58	64	
	風向 (16方位)	最多	北西	南東	南南東	東南東	西南西	—
	風速 (m/s)	期間平均値	1.0	1.1	1.7	1.4	0.9	—
		1時間値最高	3.4	4.1	4.6	4.6	4.0	

注) ()内の○は環境基準値等以下、×は環境基準値等超過を表す。

〔新藤墓地市所有地内〕

調査項目		調査場所	新藤墓地市所有地内					環境基準等
		調査期間	[冬季] 平成24年	[冬季] 平成25年	[冬季] 平成26年	[冬季] 平成27年	[冬季] 平成28年	
			12/14～20	11/28～12/4	11/27～12/3	11/25～12/1	11/24～11/30	
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	—
		日平均値最高	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.001 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.000 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.008	0.010	0.005	0.003	0.005	—
		日平均値最高	0.011 (○)	0.013 (○)	0.008 (○)	0.005 (○)	0.009 (○)	0.04～0.06のゾーン内 又はそれ以下
		1時間値最高	0.017	0.026	0.019	0.017	0.018	—
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.014	0.010	0.009	0.007	0.008	—
		日平均値最高	0.027 (○)	0.019 (○)	0.011 (○)	0.012 (○)	0.011 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.055 (○)	0.038 (○)	0.026 (○)	0.032 (○)	0.025 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002	0.003	—
		日平均値最高	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.004 (○)	0.006 (○)	0.02以下
気象	気温 (℃)	期間平均値	0.9	3.0	7.1	4.8	2.1	—
		1時間値最高	7.2	8.2	15.6	10.3	7.9	
		1時間値最低	- 4.2	- 0.9	- 0.1	0.4	- 4.3	
	湿度 (%)	期間平均値	91	92	89	80	89	—
		1時間値最高	96	99	97	96	96	
		1時間値最低	72	57	56	57	64	
	風向 (16方位)	最多	西南西	南東	西北西	西	西	—
	風速 (m/s)	期間平均値	1.4	1.1	2.1	1.7	1.1	—
		1時間値最高	7.2	4.0	6.4	7.9	4.8	

注) ()内の○は環境基準値等以下、×は環境基準値等超過を表す。

〔赤谷地住宅会館隣公園内〕

調査項目		調査場所	赤谷地住宅会館隣公園内					環境基準等
		調査期間	[冬季] 平成24年 12/14～20	[冬季] 平成25年 11/28～12/4	[冬季] 平成26年 11/27～12/3	[冬季] 平成27年 11/25～12/1	[冬季] 平成28年 11/24～11/30	
大気質	二酸化硫黄 (ppm)	期間平均値	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	
		日平均値最高	0.000 (○)	0.000 (○)	0.000 (○)	0.001 (○)	0.000 (○)	0.04以下
		1時間値最高	0.001 (○)	0.001 (○)	0.000 (○)	0.001 (○)	0.001 (○)	0.1以下
	二酸化窒素 (ppm)	期間平均値	0.011	0.010	0.006	0.004	0.006	
		日平均値最高	0.021 (○)	0.013 (○)	0.009 (○)	0.005 (○)	0.010 (○)	0.04～0.06のゾーン 内又はそれ以下
		1時間値最高	0.036	0.023	0.022	0.016	0.020	
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	期間平均値	0.015	0.007	0.004	0.005	0.006	
		日平均値最高	0.025 (○)	0.011 (○)	0.007 (○)	0.009 (○)	0.007 (○)	0.10以下
		1時間値最高	0.043 (○)	0.031 (○)	0.023 (○)	0.019 (○)	0.028 (○)	0.20以下
	塩化水素 (ppm)	期間平均値	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
		日平均値最高	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.002未満 (○)	0.002 (○)	0.002 (○)	0.02以下
気象	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	期間平均値	0.017 (○)	0.011 (○)	0.013 (○)	0.0062 (○)	0.017 (○)	年平均値0.6以下
	気温 (℃)	期間平均値	1.0	2.4	7.3	4.9	2.3	－
		1時間値最高	6.6	7.9	16.3	10.6	7.9	
		1時間値最低	－ 3.7	－ 2.4	－ 0.1	0.8	－ 3.5	
	湿度 (%)	期間平均値	92	91	86	81	88	－
		1時間値最高	97	99	95	96	96	
		1時間値最低	74	58	51	58	62	
	風向 (16方位)	最多	西北西	南東	東南東	東南東、南南東	北北西	－
	風速 (m/s)	期間平均値	1.8	1.4	2.3	2.2	1.3	－
		1時間値最高	6.4	5.4	6.9	8.5	5.6	

注) ()内の○は環境基準値等以下、×は環境基準値等超過を表す。

2. 水質の調査結果

人の健康の保護に関する項目及びダイオキシン類については、全ての箇所が環境基準値以下の結果となっていました。

生活環境の保全に関する項目は、人工湖については、貯水量が 1,000 万立方メートル以下のものは環境基準が適用されないため、調査対象の 4 湖沼はいずれも環境基準は適用されないものと考えられます。

参考として B 類型の基準値と比較すると、大屋沼については比較的安定した水質となっており、概ね環境基準値以下となっていますが、他の 3 湖沼は水質の変動が大きく、環境基準値を超過する項目も例年みられています。

水質が変動する要因としては、調査時における外部からの水の流入、水温、植物やプランクトン、藻類などによる光合成や有機物固定等の状況が影響しているものと考えられます。

【水質】

採取年月日：平成28年9月14日

調査項目		調査場所	大屋沼	荒沼	大沼	田久保沼	環境基準
健康項目	カドミウム	(mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	全シアン	(mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	鉛	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム	(mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン	(mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	10以下
	ふっ素	(mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	0.8以下
	ほう素	(mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
生活環境項目	水素イオン濃度 pH	(—)	7.5 (○)	9.0 (×)	9.1 (×)	6.7 (○)	6.5以上8.5以下
	化学的酸素要求量 COD	(mg/L)	4.3 (○)	18 (×)	7.9 (×)	6.9 (×)	5以下
	浮遊物質 量 SS	(mg/L)	1 (○)	22 (×)	20 (×)	7 (○)	15以下
	溶存酸素量 DO	(mg/L)	9.3 (○)	12 (○)	11 (○)	4.0 (×)	5以上
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	170	13000	490	4900	—
	全窒素	(mg/L)	0.31 (○)	2.8 (×)	1.0 (○)	0.41 (○)	1以下
	全磷	(mg/L)	0.018 (○)	0.16 (×)	0.092 (○)	0.023 (○)	0.1以下
	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.043 (○)	0.095 (○)	0.20 (○)	0.079 (○)	1以下
	水温	(℃)	23.9	24.0	24.1	24.7	—

注1) ()内の○は環境基準値以下、×は環境基準値超過を表す。なお、健康項目は全て環境基準値以下であるため、表記を省略した。
 注2) 生活環境項目は、B類型の環境基準値と比較した。



(大屋沼)



(荒沼)



(大沼)



(田久保沼)

・水質の経年変化

【大屋沼】

調査場所		大屋沼						環境基準
クリーンブラザよこて稼働状況		クリーンブラザよこて稼働前					稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年 2月9日	[夏季] 平成24年 8月27日	[夏季] 平成25年 8月26日	[夏季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
	調査項目							
健康項目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.35	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	10以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
生活環境項目	水素イオン濃度 pH (—)	6.6 (○)	7.2 (○)	8.4 (○)	7.3 (○)	6.9 (○)	7.5 (○)	6.5以上8.5以下
	化学的酸素要求量 COD (mg/L)	2.8 (○)	3.6 (○)	4.8 (○)	3.7 (○)	5.4 (×)	4.3 (○)	5以下
	浮遊物質 SS (mg/L)	1未満 (○)	1 (○)	2 (○)	1 (○)	9 (○)	1 (○)	15以下
	溶存酸素量 DO (mg/L)	9.3 (○)	8.6 (○)	8.9 (○)	9.3 (○)	8.0 (○)	9.3 (○)	5以上
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	23	130	1300	1300	3300	170	—
	全窒素 (mg/L)	0.65 (○)	0.25 (○)	0.37 (○)	0.41 (○)	0.84 (○)	0.31 (○)	1以下
	全磷 (mg/L)	0.041 (○)	0.015 (○)	0.024 (○)	0.023 (○)	0.045 (○)	0.018 (○)	0.1以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.063 (○)	0.052 (○)	0.055 (○)	0.049 (○)	0.13 (○)	0.043 (○)	1以下
	水温 (℃)	-0.2	28.8	27.2	24.2	21.6	23.9	—

注1) ()内の○は環境基準値以下、×は環境基準値超過を表す。なお、健康項目は全て環境基準値以下であるため、表記を省略した。

注2) 平成23年10月にカドミウムにおける環境基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lになった事により、平成24年8月以降の定量下限値を0.0003mg/Lとした。

注3) 生活環境項目は、B類型の環境基準値と比較した。

【荒 沼】

調査場所		荒 沼						環境基準
クリーンブラザゴにて稼働状況		クリーンブラザゴにて稼働前					稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年 2月9日	[夏季] 平成24年 8月27日	[夏季] 平成25年 8月26日	[夏季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
	調査項目							
健康項目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
生活環境項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.08	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	10以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	水素イオン濃度 pH (-)	6.3 (×)	6.4 (×)	7.4 (○)	7.5 (○)	9.2 (×)	9.0 (×)	6.5以上8.5以下
	化学的酸素要求量 COD (mg/L)	5.7 (×)	10 (×)	10 (×)	11 (×)	13 (×)	18 (×)	5以下
	浮遊物質 SS (mg/L)	1未満 (○)	11 (○)	8 (○)	5 (○)	24 (×)	22 (×)	15以下
	溶存酸素量 DO (mg/L)	6.5 (○)	4.8 (×)	8.8 (○)	10 (○)	10 (○)	12 (○)	5以上
生活環境項目	大腸菌群数 (MPN/100mL)	33	1300	2400	7900	7000	13000	—
	全窒素 (mg/L)	0.90 (○)	0.78 (○)	0.74 (○)	1.0 (○)	2.0 (×)	2.8 (×)	1以下
	全燐 (mg/L)	0.032 (○)	0.062 (○)	0.050 (○)	0.070 (○)	0.11 (×)	0.16 (×)	0.1以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.10 (○)	0.054 (○)	0.051 (○)	0.049 (○)	0.064 (○)	0.095 (○)	1以下
生活環境項目	水温 (℃)	-0.3	32.0	28.5	26.0	23.1	24.0	—

注1) ()内の○は環境基準値以下、×は環境基準値超過を表す。なお、健康項目は全て環境基準値以下であるため、表記を省略した。
 注2) 平成23年10月にカドミウムにおける環境基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lになった事により、平成24年8月以降の定量下限値を0.0003mg/Lとした。
 注3) 生活環境項目は、B類型の環境基準値と比較した。

【大 沼】

調査場所		大 沼						環境基準
クリーンプラザよこて稼働状況		クリーンプラザよこて稼働前					稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年 2月9日	[夏季] 平成24年 8月27日	[夏季] 平成25年 8月26日	[夏季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
健康項目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.76	0.02未満	0.05	0.03	0.02未満	0.02未満	10以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
生活環境項目	水素イオン濃度 pH (—)	6.9 (○)	7.2 (○)	8.5 (○)	7.8 (○)	7.7 (○)	9.1 (×)	6.5以上8.5以下
	化学的酸素要求量 COD (mg/L)	3.6 (○)	7.8 (×)	7.4 (×)	8.0 (×)	6.8 (×)	7.9 (×)	5以下
	浮遊物質 量 SS (mg/L)	4 (○)	13 (○)	11 (○)	11 (○)	13 (○)	20 (×)	15以下
	溶存酸素量 DO (mg/L)	12 (○)	8.3 (○)	10 (○)	11 (○)	10 (○)	11 (○)	5以上
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	3300	7900	4900	7900	24000	490	—
	全窒素 (mg/L)	1.3 (×)	0.68 (○)	0.82 (○)	0.96 (○)	1.3 (×)	1.0 (○)	1以下
	全磷 (mg/L)	0.049 (○)	0.088 (○)	0.080 (○)	0.10 (○)	0.078 (○)	0.092 (○)	0.1以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.065 (○)	0.18 (○)	0.077 (○)	0.13 (○)	0.16 (○)	0.20 (○)	1以下
	水温 (℃)	0.0	31.5	27.0	22.8	20.2	24.1	—

注1) ()内の○は環境基準値以下、×は環境基準値超過を表す。なお、健康項目は全て環境基準値以下であるため、表記を省略した。
 注2) 平成23年10月にカドミウムにおける環境基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lになった事により、平成24年8月以降の定量下限値を0.0003mg/Lとした。
 注3) 生活環境項目は、B類型の環境基準値と比較した。

〔田久保沼〕

調査場所		田久保沼						環境基準
クリーンブラザゴにて稼働状況		クリーンブラザゴにて稼働前					稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年 2月9日	[夏季] 平成24年 8月27日	[夏季] 平成25年 8月26日	[夏季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
健康項目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.01以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.42	0.02未満	0.02未満	0.24	0.02未満	0.02未満	10以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
生活環境項目	水素イオン濃度 pH (-)	6.2 (×)	6.9 (○)	7.4 (○)	7.1 (○)	8.0 (○)	6.7 (○)	6.5以上8.5以下
	化学的酸素要求量 COD (mg/L)	3.0 (○)	7.1 (×)	7.7 (×)	6.8 (×)	9.1 (×)	6.9 (×)	5以下
	浮遊物質 SS (mg/L)	4 (○)	13 (○)	18 (×)	12 (○)	41 (×)	7 (○)	15以下
	溶存酸素量 DO (mg/L)	5.1 (○)	5.0 (○)	8.2 (○)	7.3 (○)	9.2 (○)	4.0 (×)	5以上
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	7.8	4900	13000	13000	92000	4900	—
	全窒素 (mg/L)	0.88 (○)	0.58 (○)	0.53 (○)	0.88 (○)	1.1 (×)	0.41 (○)	1以下
	全磷 (mg/L)	0.022 (○)	0.069 (○)	0.061 (○)	0.069 (○)	0.079 (○)	0.023 (○)	0.1以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.18 (○)	0.21 (○)	0.096 (○)	0.20 (○)	0.18 (○)	0.079 (○)	1以下
	水温 (℃)	0.0	32.5	29.0	24.7	22.0	24.7	—

注1) ()内の○は環境基準値以下、×は環境基準値超過を表す。なお、健康項目は全て環境基準値以下であるため、表記を省略した。
 注2) 平成23年10月にカドミウムにおける環境基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lになった事により、平成24年8月以降の定量下限値を0.0003mg/Lとした。
 注3) 生活環境項目は、B類型の環境基準値と比較した。

3. 土壌の調査結果

栄小学校のグラウンドで行った土壌の調査結果は、いずれの項目も環境基準値以下となっていました。また、ダイオキシン類の調査結果についても、環境基準値以下となっていました。

平成 24 年から調査を行っていますが、土壌環境基準項目は、ふっ素以外は全て定量下限値未満となっており、ダイオキシン類も環境基準と比較して大きく低い値となっています。

【土壌】

採取年月日：平成28年11月7日

調査項目		調査場所	栄小学校 グラウンド	環境基準
土 壌 環 境 基 準 項 目	カドミウム	(mg/L)	0.001未満	0.01以下
	全シアン	(mg/L)	0.01未満	検出されないこと
	有機燐	(mg/L)	0.1未満	検出されないこと
	鉛	(mg/L)	0.005未満	0.01以下
	六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.05以下
	砒素	(mg/L)	0.005未満	0.01以下
	総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀	(mg/L)	0.0005未満	検出されないこと
	PCB	(mg/L)	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.03以下
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.002以下
	チウラム	(mg/L)	0.0006未満	0.006以下
	シマジン	(mg/L)	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ	(mg/L)	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.01以下
	セレン	(mg/L)	0.001未満	0.01以下
	ふっ素	(mg/L)	0.1未満	0.8以下
	ほう素	(mg/L)	0.1未満	1以下
ダイオキシン類		(pg-TEQ/g)	0.56	1,000以下



全景(栄小学校グラウンド)



採取状況

・土壌の経年変化

調査場所		栄小学校グラウンド						環境基準
クリーンプラザよこて稼働状況		クリーンプラザよこて稼働前					稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年	[秋季] 平成24年	[秋季] 平成25年	[秋季] 平成26年	[秋季] 平成27年	[秋季] 平成28年	
		2月10日	11月7日	11月6日	11月6日	11月5日	11月7日	
土 壌 環 境 基 準 項 目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	有機燐 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	ふっ素 (mg/L)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)		0.51	0.39	0.15	0.29	0.47	0.56	1,000以下

4. ため池底質の調査結果

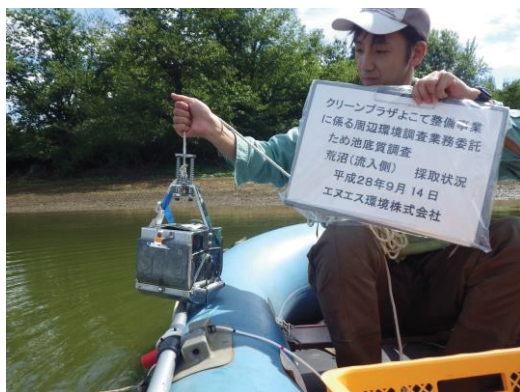
ため池(荒沼)底質の調査結果は、土壌の汚染に係る環境基準と比較した場合、流入側及び流出側のいずれの項目も環境基準値以下となっていました。また、ダイオキシン類についても、流入側及び流出側の調査結果ともに環境基準値以下となっていました。

平成24年から調査を行っていますが、土壌環境基準項目は全て定量下限値未満であり、ダイオキシン類も環境基準に比較して低い値となっています。

【底質】

採取年月日: 平成28年9月14日

調査項目		調査場所	荒沼 (流入側)	荒沼 (流出側)	環境基準
土 壌 環 境 基 準 項 目	カドミウム	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	全シアン	(mg/L)	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	有機燐	(mg/L)	0.1未満	0.1未満	検出されないこと
	鉛	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素	(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.03以下
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム	(mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン	(mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ	(mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン	(mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	ふっ素	(mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素	(mg/L)	0.1未満	0.1未満	1以下
ダイオキシン類		(pg-TEQ/g)	15	17	150以下



採取状況(荒沼(流入側))



採取状況(荒沼(流出側))

・ため池底質の経年変化

[流入側]

調査場所		荒沼(流入側)					環境基準
クリーンブラザよこて稼働状況		クリーンブラザよこて稼働前				稼働後	
調査項目	調査日	[冬季] 平成24年 8月27日	[冬季] 平成25年 8月26日	[冬季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
土 壌 環 境 基 準 項 目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	有機燐 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルギル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	26	16	21	13	15	150以下

[流出側]

調査場所		荒沼(流出側)					環境基準
クリーンプラザよこて稼働状況		クリーンプラザよこて稼働前				稼働後	
調査日		[冬季] 平成24年 8月27日	[冬季] 平成25年 8月26日	[冬季] 平成26年 8月27日	[夏季] 平成27年 8月26日	[夏季] 平成28年 9月14日	
調査項目							
土 壌 環 境 基 準 項 目	カドミウム (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	全シアン (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	検出されないこと
	有機燐 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	検出されないこと
	鉛 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	六価クロム (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
	砒素 (mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	総水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀 (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	PCB (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	検出されないこと
	ジクロロメタン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03以下
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下
	チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下
	シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下
	チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下
	ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	セレン (mg/L)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8以下
	ほう素 (mg/L)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)		18	21	7.9	3.0	17	150以下

交通安全対策の検討状況について

○28年度の整備箇所

(1) 高速道インター出口交差点の改良 (①)

- ① 今年度国道13号線（赤谷地地区）から町内道路踏切部分を超えて、市道美砂古線へ通じる道路の付替え改良工事等の仮舗装部分の仕上げ舗装工事が終了して、昨年12月から通行を開始しております。
- ② 高速インター交差点からの市道大堤美砂古線から大沼への道路改良工事については、取り付け道路の用排水路整備を実施しております。現在、H30年完成に向けて国等関係機関と協議しながら進めております。

○交通安全協会栄支部役員との協議状況

(1) 栄地区への看板の設置

支部と内容を協議して、緊急性のある場所から順次啓発看板を掲示していく予定としておりますが、今年度は実施しておりません。

(2) 県第二工業団地内交差点への横断歩道・「止まれ」看板の設置 (②)

南側搬入路の交通量増加に伴って、工業団地の交差点についての停止線を引く要望を申請しております。県公安委員会では順次危険性のある場所から行っているとの事から、これからも看板設置意を優先して安全対策に取り組んでいく予定としております。

(3) 大堤町内入口交差点への信号機設置 (③)

地元の要望があった信号機新設については、市取りまとめの29年度要望として警察に申請しております。警察には課からでなく、地域と地区市民会議とで申請した方の可能性が大きいとのこと。今後も栄地区市民会議と協議しながら、要望として継続して申請を行ってまいります。

検討箇所配置図

